

1. 子供のクラスで学級閉鎖になったら

お子さんの学級閉鎖が終わるまで可能な限りテレワークをお願いいたします。
お子さんの症状の有無で下記を参照してください。
保健所の指示を優先してください。

お子さんが無症状 

学級閉鎖開始から5日経過した時点または解除された時点で、お子さんにご家族に症状がなければ通常生活へ

お子さんが症状あり 

十分な感染対策が難しい場合

→ お子さんの発症から7日間テレワーク(土日含む)

十分な感染対策が可能な場合

→ 十分な感染対策開始日から5日間テレワーク

★期間中に親（名大職員）に症状が出た場合 p.5へ

2. Cocoa接触アプリの通知を受けたら

体調に異変（倦怠感、喉の痛みなど軽いものを含む）がなく、
明らかな会食などの陽性者との接触がなければ、
以下の点に注意して、通常生活をお過ごしください。

- ・ 7日間程度は他人と会食しない。
- ・ マスクなしで話さない。
- ・ 近距離で15分以上話さない。

症状が出現した場合は、p. 6 へ

※無症状の場合、抗原検査は偽陽性の可能性があるため推奨されていません。

3. 自分が濃厚接触者ではないかと思ったら

体調がすぐれない場合には申し訳ありませんが、対象者を把握し、感染拡大を防ぐため、必ずご協力をお願いします。

- ① 濃厚接触者は、陽性者との最終接触日を0日として5日間の自宅待機。
- ② 「行動調査様式（Excel）」に入力し、**行動調査統括チーム** (nucoronateam@adm.nagoya-u.ac.jp) にメールで送信。

*行動調査様式ダウンロード：<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/2pGbrGWKcYG6WYG>

※「hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp」には送信しないでください。

- (③ **必要に応じて**保健管理室が個別に聞き取りを行います。)
- ④ 濃厚接触者は、陽性者と接触した翌日以降に濃厚接触した人（濃厚接触者の濃厚接触者となる可能性のある者）がいる場合は、その人に、「（自分との接触日から）1週間程度は他人に感染させることのないよう、気を付けて過ごす」旨を連絡。

【濃厚接触の例】

陽性者の発症日から2日間遡った期間内に、

- マスクなしで会話や食事をした（お弁当やお菓子を一緒に食べるといったことも含む）。
- マスクをしていても、袖すりあうような距離で15分以上一緒にいた。
- マスクをしていても、換気の悪い狭い部屋で一定時間（1時間程度）以上過ごした。
- マスクをしていても、自動車内で換気なく30分以上過ごした。
- 同居（共通エリアをシェアする寄宿舍などを含む。）

※ 濃厚接触者は、陽性者になったり体調が悪くなったら、保健管理室(hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp) にメールで連絡。

4. 同居家族が発症したら

体調がすぐれない場合には申し訳ありませんが、対象者を把握し、感染拡大を防ぐため、必ずご協力をお願いします。

① 濃厚接触者は、陽性者との最終接触日を0日として5日間の自宅待機。

- ＊「陽性者(学外者)の同居家族」として濃厚接触者になった場合の自宅待機期間は、
 - ・家庭内で十分な感染対策が可能な場合：十分な感染対策開始日を0日として5日間
 - ・家庭内で十分な感染対策が難しい場合：陽性者の発症日を0日として7日間

② 「行動調査様式（Excel）」に入力し、**保健管理室** (hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp) にメールで送信。

＊行動調査様式ダウンロード：<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/2pGbrGWKcYG6WYG>

③ 保健管理室が個別に聞き取りを行います。

④ 濃厚接触者は、陽性者と接触した翌日以降に濃厚接触した人（濃厚接触者の濃厚接触者となる可能性のある者）がいる場合は、その人に、「（自分との接触日から）1週間程度は他人に感染させることのないよう、気を付けて過ごす」旨を連絡。

【濃厚接触の例】

陽性者の発症日から2日間遡った期間内に、

- マスクなしで会話や食事をした（お弁当やお菓子を一緒に食べるといったことも含む）。
- マスクをしていても、袖すりあうような距離で15分以上一緒にいた。
- マスクをしていても、換気の悪い狭い部屋で一定時間（1時間程度）以上過ごした。
- マスクをしていても、自動車内で換気なく30分以上過ごした。
- 同居（共通エリアをシェアする寄宿舍などを含む。）

※ 濃厚接触者は、陽性者になったり体調が悪くなったら、保健管理室(hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp) にメールで連絡。

※十分な感染対策の難しいお子さんが2人以上いる場合は保健管理室にご相談ください。

5. 本人に症状が出た場合

症状が出現した場合は事前に連絡した上、医療機関を受診してください。

体調がすぐれない場合には申し訳ありませんが、対象者を把握し、感染拡大を防ぐため、必ずご協力をお願いします。

- ① 陽性者は、症状が出た日を0日目として7日間の自宅待機。
- ② 「行動調査様式 (Excel)」に入力し、**保健管理室 (hokekan@htc.nagoya-u.ac.jp)** にメールで送信。
*行動調査様式ダウンロード: <https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/2pGbrGWKcYG6WYG>
- ③ 保健管理が個別に聞き取りを行います。
(登校していない方、待期期間終了者等は省略する可能性があります)
- ④ 陽性者は、自分の濃厚接触者に以下3点を依頼。
 - ・濃厚接触者は、私(陽性者)との最終接触日を0日として5日間の自宅待機をしてください。
 - ・「行動調査様式 (Excel)」に入力し、行動調査チーム(nucoronateam@adm.nagoya-u.ac.jp) にメールで送信してください。
 - ・濃厚接触者は、私(陽性者)と接触した翌日以降に濃厚接触した人(濃厚接触者の濃厚接触者となると可能性のある者)がいる場合は、その人に、「(自分との接触日から)1週間程度は他人に感染させることのないよう、気を付けて過ごす」旨を連絡してください。
【会食しない、マスクなしで会話をしない、袖すりあうような距離で15分以上話さない】

【濃厚接触の例】

陽性者の発症日から2日間遡った期間内に、

- マスクなしで会話や食事をした (お弁当やお菓子を一緒に食べるといったことも含む)。
- マスクをしていても、袖すりあうような距離で15分以上一緒にいた。
- マスクをしていても、換気の悪い狭い部屋で一定時間 (1時間程度) 以上過ごした。
- マスクをしていても、自動車内で換気なく30分以上過ごした。
- 同居 (共通エリアをシェアする寄宿舍などを含む)。